

計画の名称	栄町における公共水域の水質保全の推進			
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)	交付対象	栄町	
計画の目標	下水道整備を行い町民の、安全、安心、快適な暮らしを実施し、良好な生活環境を目指すとともに、効果的な維持管理及び運転を行い、公共水域の水質改善や自然環境を保全する。			

計画の成果目標 (定量的指標)	① 下水道処理人口普及率を84.1% (H28)から84.5% (H29)に増加させる。
-----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
	① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)	84.1%		
	84.1%		85.3%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	29.6百万円 19.8百万円	A	29.6百万円 19.8百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0% 0%
-------	---------------	--------------------	---	--------------------	---	--------------	---	--------------	---------------------------	----------

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「栄町公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の評価に関する要綱」に基づき実施	平成31年3月
	公表の方法
	ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
A1-1-1	下水道	一般	栄町	直接	—	汚水	新設	酒直汚水幹線枝線整備 (未普及解消)	L=1000m L=165m φ75~200mm	栄町						29.6 19.8	
小計 (道路事業)															29.6 19.8		
A2 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	H31	H32		
小計 (港湾事業)																	
合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	H31	H32			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 計画的かつ効率的に下水道を整備することで下水道処理区域面積を拡張しまして、町の人口は毎年減少傾向にありますが、下水道処理区域内人口の増により下水道普及率の目標に届きました。また、下水道処理区域面積の拡張により、河川の水質を確保し、住民が日常生活の中で、快適に暮らせるまちづくりを進めることに寄与することができました。 									
		II 定量的指標の達成状況		指標① (〇〇分到達可能面積の割合)	最終目標値	84.50%	最終実績値	85.30%	目標値と実績値に差が出た要因	毎年、栄町の人口が減少しているものの、下水道処理区域内面積の拡張により目標を達成することができました。 下水道処理区域内人口/行政区域内人口=普及率 17,839人/20,908人=85.3%	
		指標② (災害時通行規制による損失時間の減少)		最終目標値		最終実績値		目標値と実績値に差が出た要因			
		指標③ (旅客船の年間乗降客数の増加率)		最終目標値		最終実績値		目標値と実績値に差が出た要因			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 処理区域面積の拡張1.13haにより、河川の水質を確保し、住民が日常生活の中で、快適に暮らせるまちづくりを進めることに寄与することができました。 									

3. 特記事項 (今後の方針等)

・処理区域内の未接続者に対して接続依頼のPRを促進していき、「下水道処理人口普及率と接続率」の向上を目指します。